

# 平成24年度 交換留学を希望する皆さんへ

経済学研究科・経済学部では、大学間協定大学・学部間協定大学に、毎年数名の学生を交換留学生として派遣しています。

交換留学は制度を利用すると、北海道大学へ授業料を支払うだけで、留学先の大学に授業料を支払う必要がありません。また、審査の上、留学先で取得した単位を修了・卒業に必要な単位として認定することができ、条件次第では留年せずに標準修業年限内に卒業・修了することができます。

留学希望者は本学での単位修得状況や就職・進学活動時期を踏まえ、留学先での単位修得や修了・卒業までの修業計画をたて、指導教員とよく相談の上、申請して下さい。

## 1. 派遣（予定）大学

### ◆ 大学間協定大学・・・32の国と地域，90の大学等

「北大生のための留学ハンドブック」参照して下さい。

（経済学研究科・経済学部教務担当で配付します。）

### ◆ 学部間協定大学

- ・イエーテボリ大学〔スウェーデン〕 3名 派遣実績あり
- ・マクマスター大学〔カナダ〕 4名 派遣実績あり

※ 派遣に関する詳細は派遣先大学のホームページ等で確認して下さい。

※ 今年度から延世大学〔韓国〕は大学間協定校となりました。

大学名	イエーテボリ大学		マクマスター大学	
国	スウェーデン		カナダ	
交換学生数	3名		4名	
協定大学の 受入時期	秋学期 2012. 9～2013. 1	春学期 2013. 1～2013. 6	秋学期 2012. 9～2012. 12	冬学期 2013. 1～2013. 4
協定大学への 応募締め切り	2012年5月末日		2012年3月末日	
応募条件	●学部学生：3・4年次 ●大学院生：修士・専門職学位課程 2年次以上			
語学能力	専門科目（講義）を履修できる英語力。 （学部内選考で英語面接あり）		TOEFL CBT:237, TOEFL PBT:580 TOEFL iBT; 86(各セクション20点以上) が望ましい （学部内選考で英語面接あり）	
URL	<a href="http://www.gu.se/english">http://www.gu.se/english</a> <a href="http://www.hgu.gu.se/">http://www.hgu.gu.se/</a>		<a href="http://oisa.mcmaster.ca/">http://oisa.mcmaster.ca/</a> <a href="http://www.degroot.mcmaster.ca/">http://www.degroot.mcmaster.ca/</a>	

## 2. 対象学生

平成24年度 3・4年次学生，大学院学生

## 3. 応募手続き期間（奨学金への応募も同様）

平成23年10月31日（月）まで

#### 4. 応募書類

交換留学応募用紙等（添付書類については、応募用紙裏面に記載）

#### 5. 応募書類提出先

経済学研究科・経済学部 教務担当窓口

#### 6. 応募後のスケジュール(予定)

◆大学間協定大学・・・「北大生のための留学ハンドブック」9Pを参照。

◆学部間協定大学

8月上旬～10月31日 交換留学生募集・応募

10月下旬～11月 学部内選考(書類選考, 日本語および英語による面接)

12月 交換留学生候補者の決定

3月以降 留学先大学へ推薦・協定大学への応募

6月中旬以降 留学先大学から入学許可書の送付, 留学準備, オリエンテーション

入学時期 渡航

※ 部局間協定大学への派遣に関する選考は、経済学研究科・経済学部で行います。

#### 7. 応募可能な奨学金

交換留学の際に応募できる奨学金には、主に次の3種類があります。

ただし採用が厳しいので、自費による留学を念頭に計画を立て、申請してください。

◆海外留学推進制度奨学金・・・・・・・・・・留学期間中、月額8万円の生活費が支給。

◆北海道大学・ニトリ海外留学奨学金・・・・・・・・留学期間中、月額5万円の生活費が支給。

◆北海道大学クラーク記念財団派遣奨学金・・・・25万円程度の助成金が支給。

#### 8. その他

◆学籍

交換留学の場合は学籍が北海道大学に残り、北大に在学したまま交換留学をすることになります。留学期間中も在学期間に含まれますので、条件次第では留年せずに修了・卒業することができます。

また、学部においては「演習I」および「演習II」の単位についてのみ、留学期間中であっても、指導教員の指導と審査により単位取得が可能です。

◆授業料

交換留学中も北海道大学へ授業料を支払い、交換留学先の大学へは授業料・入学料・検定料を支払う必要はありません。ただし、施設使用料等がかかる場合があります。その他、寮費、生活費等は全て交換留学生の負担となります。

◆留学先大学で取得した単位の認定

留学先大学で取得した単位は、基準を満たしていれば修了・卒業に必要な単位として認定することができます。(帰国後、単位認定の申請・審査が必要です。)

#### 9. 応募に関する相談・問合せ先

大学間協定大学派遣について：留学生センター（北15条西8丁目 国際本部1F 国際支援課）

学部間協定大学派遣について：経済学研究科・経済学部教務担当